

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の理念の他に、地域密着型サービスの意義をふまえた事業所独自の理念や、各ユニットの目標を作成する。	各ユニットごとの目標を作成し実践に繋げていく。	各ユニットで話し合い、ユニット独自の目標を作成し、目標に基づいた介護を行なう。毎月の、ミーティングで、再確認をする。	6ヶ月
2	10	事業所独自のご家族様アンケートを実施し、入居者ご家族様の、声に出せない希望・要望を把握する。	1年に1回程度、アンケートを実施し、ご家族様の希望、要望を把握する。	年に一回程度、食事、スタッフの対応、清掃などの回答しやすい、アンケートを実施する。アンケート結果については、職員と情報を共有し改善すべき点については、早急に改善をする。	1年
3	11	職員個々の意見や意向を把握する為、代表者及び管理者は、個人面談や人事考課で職員と個別に話をする機会を設ける。	年に1~2回、職員との個人面談を行ない、意見や提案を積極的に取り入れ、働く意欲向上に努める。	年に一回程度、個人面談を行ない職員と話をする機会を設ける。	1年
4	33	利用者が重度化した場合でも、事業所内で馴染みの人達に囲まれ、安心して過ごす事が出来る様に、救命救急・終末期・看取り等についての十分な研修と教育を、行なう。	講習会や勉強会への積極的な参加。	講習会・勉強会に参加し、看取りに対する不安を少しでも取り除き、知識や技術を学ぶ。	1年
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。